

第3回てんかん診療講演会

「てんかんをみんなで支える社会へ」

京都府のてんかん地域診療連携体制整備事業として、毎年開催させていただいております本講演会も3回目となりました。今年度につきましても、京都府下におけるてんかん診療の啓発、標準化、均てん化を推し進めるべく、令和6年3月に開催したいと存じます。

日時

3/21 (木) 18:00~20:00

定員

オンライン (zoomウェビナー)

対象

府内でてんかん診療に関わる可能性のある
全ての医療関係者・医療系学生

テーマ

てんかんと多職種連携

第1部：講演 (80分)

第2部：パネルディスカッション (30分)

※プログラム詳細は裏面をご確認ください

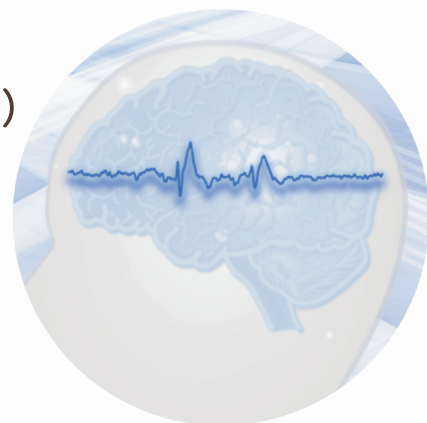
共催

京都府

京都府医師会

京都府立医科大学附属病院

京都大学医学部附属病院



左のQRコードまたは以下URLよりお申し込みいただけます
後日、ご参加用リンクを送付いたします
事前登録：<https://u.kyoto-u.jp/y287y>
締切 3月18日 (月)

本講演会では、日本医師会生涯教育講座の単位が付与されます

第1部：13 医療と介護および福祉の連携 1.0単位

第2部：13 医療と介護および福祉の連携 0.5単位

第3回 京都てんかん診療講演会

「てんかんをみんなで支える社会へ」

日時：2024年3月21日（木）18：00～20：00

開催形式：オンライン

開会の辞 京都大学医学部附属病院 病院長
京都府健康福祉部長

高折 晃史
長谷川 学

第1部：講演 てんかんと多職種連携

座長・司会

京都府立医科大学医学部看護学科医学講座 小児科学 教授

森本 昌史

特定医療法人栄仁会 宇治おうばく病院 理事長／京都府医師会 理事

三木 秀樹

京大病院てんかん診療支援センターの取り組み

京都大学医学部附属病院 てんかん診療支援コーディネーター

高谷 美和

病棟看護師の立場から、てんかん患者さんの多職種連携について

京都大学医学部附属病院 看護部 看護師長

宮本 雅子

抗てんかん薬の使用における薬剤師としての関わり

京都府立医科大学附属病院 薬剤部 薬剤師

竹内 隆馬

てんかんのある方が使える福祉制度

京都府健康保健福祉部障害者支援課 課長補佐兼認定・精神係長

八尾 博士

てんかんのある方が自分らしく働くために

医療法人博友会 就労支援センター アステップむろまち 所長

大石 裕一郎 氏

第2部：パネルディスカッション

座長・司会

京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座 特定教授

池田 昭夫

京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター/精神科神経科 特定病院助教

植野 司

パネリスト 第1部の演者

閉会の辞 京都府立医科大学附属病院 病院長

佐和 貞治

お問い合わせ：京都大学医学部附属病院医務課診療支援掛

mail：070shinryousien@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

tel：075-751-4681 受付時間 平日9:00～17:00